

## 今週の活動から



ナーが3km、10km、ハーフコースでタイムを競いました。  
(上:釘丸夕子議員)

(上: 鈴木久子議員)

10月23日～25日まで厚木市文化財の一般公開が行われました。今回は相川地域で、酒井・法雲寺の木造不動明王立像、戸田・延命寺の木造菩薩立像2体、上落合の長徳寺の木造阿弥陀如来立像など。写真は長徳寺です。（下：堀山季代子議員）



病院の視察では、その地域の周辺の医療施設を含めた医療環境がどうなっているのかも注目します。その自治体病院を単独で見ると、厚木市立病院より患者数が多いとか、特化した医療をしているなどがありますが、周辺の病院や診療所との連携や競合により、住民の医療を提供することになるのですから、単純な比較はできません。

災害拠点病院など、自治体病院としての役割を地域の中はどう果たしていくのか、見ていかなければなりません。

# なくてゆったり 大崎市民病院 地域の病院との関係は

病院特別委員会視察  
10月19・20日  
栗山香代子議員

10月19・20日の2日間の日程で、  
福島県大崎市にある、大崎市民病院

治体病院の視察です。

大崎市は、宮城県の北西部にあり、平成18年に古川市、松山町、三本木町、鹿島台町、岩出山町、鳴子町、田尻町の1市6町が合併してできたところで、面積は7.96・8km<sup>2</sup>、人口は13万4千人で、4万9800世帯。厚木市（93.84km<sup>2</sup>、22万5千人、9万5800世帯）と比べれば、広くてゆったりします。

県の農業試験場があり、そこできたのが、ササニシキ！ 市役所には『大崎地域を世界農業遺産に』との大きな垂れ幕がかかっていました。観光では鳴子温泉が有名ですが、视察先から車で30分という事で、残念ながら行けません。



ナーが3km、10km、ハーフコースでタイムを競いました。  
(上：釘丸久子議員)

10月23日～25日まで厚木市文化財の一般公開が行われました。今回は相川地域で、酒井・法雲寺の木造不動明王立像、戸田・延命寺の木造菩薩立像2体、上落合の長徳寺の木造阿弥陀如来立像など。写真は長徳寺です。（下：栗山季代子議員）

JP/ 病院から見た景色。決壊した堤防にはブルーシートがかかっています。こうもありました。病院の近くまで水がきたという事です。

大崎市民病院は、平成26年6月に現在地に移転新築、敷地面積は3万2188m<sup>2</sup>、建築面積1万1740m<sup>2</sup>、地上9階地下1階で延べ床面積は4万8435m<sup>2</sup>。カフェやレストラン、コンビニ、ベーカリーサロン、各病棟に食堂・ラ

名ですが、視察先から車で3分以内にいう事で、残念ながら行けませんでした。



県の農業試験場があり、そこで  
できたのが、ササニシキ！ 市役  
所には『大崎地域を世界農業遺産  
に』との大きな垂れ幕がかかって  
いました。観光では鳴子温泉が有  
名ですが、見学券も100円で

治体病院の視察です。

大崎市は、宮城県の北西部にあり、平成18年に古川市、松山町、三本木町、鹿島台町、岩出山町、鳴子町、田尻町の1市6町が合併してできたところで、面積は79.6・8km<sup>2</sup>、人口は13万4千人で、4万9800世帯。厚木市（93・0世帯）と比べれば、広くてゆったりしています。

A photograph of a modern hospital building. The building has multiple stories with a combination of light grey and yellow panels. A prominent red cylindrical structure is visible on the upper left side. The building is set against a clear blue sky and is surrounded by some greenery and shrubs in the foreground.

大崎市民病院

に、広くゆつたりしたつくりです。県に4つある2次医療圏の大崎・栗原地域27万人の中核拠点病院として、大学病院並みの3次医療を担っています。

診療科目は今年10月1日から小児外科を追加し、43科目一という事になつていますが、質問したら、実はこれからじのここと。

入院病床数は一般486、結核8、感染症6の計500床、入院患者数が年間13万6363人、病床稼働率は今年度90%になりそうだという話です。

## 市立病院建設に伴う近隣住民説明会

話題あれこれ

## 市立病院建設に伴う近隣住民説明会